

米づくりを 次世代へ伝える人 × 市議会

今回は米づくりを次世代へ伝える活動
をしている皆さんにお集まりいただき、
活動内容や苦勞していることについて
お話を伺いました。



参加者の自由で活発な発言を促す観点から、氏名等の掲載は控えています。

20年やっていると、先生たちも子どもたちの指導が
できるようになって、大したもんだと思いますよ

〈約30年前、田んぼをやめる農家が増えて〉

■東京都が里山保全地域第1号にした場所で、平成21年頃、10人前後で始めて。会は現在、NPO法人になっている ■こちらは、会ではなく、みんな個人でやっています。以前は、22軒あったけど、今は、つくる人が4人 ■小さな棚田で農家さんの指導の下、幼稚園の保護者が手伝っていて。私は誘われて、そこを手伝って、もう30年近くなる

〈食と農の学びを子どもたちに指導〉

■都が里山へGO!という企画で「田植えをしませんか」と募集をかけると1時間で定員満杯になる ■たまたま稲刈りを見た小学校の先生から話があって、5年生の食育授業が20年続いています。初めから始まり田植え、稲刈り、脱穀、餅つきまで ■散歩で子どもたちを連れてきて、園長さんから「田んぼを貸して」と言われ、面倒を見るようになった

■自然大好きな親子など、都心や千葉からも来ます。狭いけれど手植え。鎌で刈るし、畑で苗を育てます ■団体を受け入れるというよりは自分たちで作業して田んぼをやらせてもらっている感じ ■除草剤は使わないので、夏の雑草取りが大変。子どもたちに草取りも体験させる。熱中症に気をつけて、休み休み ■脱穀は足踏み式脱穀機を使っている。あと、千歯扱き。こういうのを昔は使っていたよと

〈鳥獣被害対策と水不足が大変です〉

■イノシシにやられて。どこが田んぼか分からなくなっちゃう。電気柵を張るしかないよ ■植えた稲の上葉を食べちゃうのがシカだよ ■スズメ対策は網を全面にかけないと。かかしも一時的で慣れちゃうから駄目 ■獣害も大変だけど水だよ ■去年は水不足で半分以上田んぼがひび割れました ■湧き水を使っているので雨が降らないと何もできない ■去年みたいな天気だったら参っちゃいますよね ■天気は毎年分らないんですよ

〈貴重な田んぼをどう残していくか〉

■田んぼをやっているのは市内小学校のうち半分ぐらいだって ■指導者がいなくなつて、うちの子が通っていた小学校も、10年ぐらいやっていない ■どこの小学校でもできるといいですよ ■保育園は、しめ縄づくりもやっているよ。米、ぬか、粃穀、わら、田んぼで取れたもの全部、届けます

■20年やっていると、先生たちも子どもたちの指導ができるようになって、大したもんだと思いますよ。放っておいても、稲架掛けとか ■小学校は先生が替わるけど保育園だと替わらないね ■小学校でも指導する人がいればね ■子どもたちにとって貴重な場だし。教えてほしいことがいっぱいある



● 6月定例会議
開 会 会 議 議 案 審 議 ●

あきる野市の
こんなことが決まりました。

6月定例会議 会議期間22日間 5月28日～6月18日
開 会 会 議 8月4日

6月定例会議の議案は

市長提出議案……………21件

陳情…………… 2件

開会会議の議案は

市長提出議案…………… 1件

議員提出議案…………… 1件

今号では
この中から
3つを **Pick up**

全ての議案等の内容と結果は、あきる野市ホームページを
ご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

〈議案第55号〉 令和8年度あきる野市一般会計補正予算(第1号)

Pickup 1

生活保護費の追加給付を行うため、
扶助費を追加します。

平成25年から国が実施した生活扶助基準の引下げをめぐる訴訟に関し、令和7年6月に最高裁判所が違法と判断したことを受け、1千6百世帯を対象とした追加給付を行うため、6千8百78万円を追加します。なお、生活保護廃止世帯については申出による手続になるため、今後周知を図っていきます。

〈議案第55号〉 令和8年度あきる野市一般会計補正予算(第1号)

Pickup 2

認知症施策推進計画を策定する
ため、委託料等を計上します。

認知症施策推進計画策定のため、必要な委託料191万4千円を計上するとともに、策定に当たり、認知症当事者、その家族、介護事業者の3人が参加し、3回の会議で議論に加わることを想定し、その謝礼として6万8千円を計上します。

〈陳情第8―3号〉 「原油由来製品不足・価格高騰における中小企業等への直接支援制度の創設を国に求める意見書」提出を求める陳情書

Pickup 3

「原油由来製品不足・価格高騰における中小企業等への直接支援制度の創設を国に求める意見書」は提出しません。

原油由来製品の不足や価格高騰の影響を受ける中小企業等への直接支援制度の創設を国に求める意見書の提出を求めた陳情です。反対議員が多かったため、不採択となりました。

こんな意見が出ました。

意見

国や東京都の支援制度が実施されていること、市として事業者への周知や活用支援に取り組んでいることを確認した。現時点においては、全国一律の新たな直接支援制度の創設を国に求める意見書を提出しなければならぬという必要性について、十分な根拠を見いだすことができない。

意見

本市には、個人経営の事業者が多いが、援助をもらえない状況になっている。どの地域でも同じように支援してもらえるようにということで、賛成する。

意見

日本経済全体が影響を受けている中、国の直接支援という陳情者の訴えは当然であり、地方交付金の形で地方に対応を押しつけるべきではない。その点で陳情の趣旨に賛成する。各業界の実態調査をして、どのような支援が有効か考えるのは国の仕事である。

意見

全国一律の直接支援制度の創設については、制度内容や対象範囲、財源など様々な課題があると考え。事業者の支援の必要性は十分理解するが、国や都と連携した取組もあり、新たに全国一律の直接支援制度を求める必要性までは認められないため、反対する。

主な議案等に対する会派の賛否一覧

議案等 番号	件 名	議決 結果	自由民主党 志清会 (11人) ※	公明党 (3人)	日本共産党 あきる野 市議団 (3人)	明るい未来 を創る会 (2人)	くさしぎ (1人)	リメンバー (1人)
議案 50	あきる野市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
議案 55	令和8年度あきる野市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
議案 56	令和8年度あきる野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	×	○	×	○
陳情 8-3	「原油由来製品不足・価格高騰における中小企業等への直接支援制度の創設を国に求める意見書」提出を求める陳情書	不採択	×	×	○	○	○	○
陳情 8-4	原油・原材料高騰の打撃から経営難に直面する市内の事業者への支援を求める陳情書	不採択	×	×	○	×	×	×

※ 議長は賛否に加わらない。

○：賛成 ×：反対

聞いてみたいな
こんなこと



一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 19 人 質問項目 38 件

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会から」本会議録画中継」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。

デマンド型交通チョイソコあき る野の更なる利用促進について



堀江 武史
(自民党志清会)



Q デマンド型交通チョイソコあきる野については、昨年度から本格運行が開始され、本年度から新たに区域を追加し、実証実験運行が開始された。そこで以下質問する。
本格運行地域と実証実験運行地域の会員登録と利用回数、状況及び時間帯別の予約状況は。
A 令和8年4月末現在、会員登録者は760人。内訳は本格運行地域が629人、実証実験運行地域が131人。利用回数は運行日数21日に対して601回。内訳は本格運行地域が512回、実証実験運行地域が89回。

時間帯別の予約状況は、午前9時から午前11時や午後1時から午後3時の予約が比較的多い状況。

Q 運転免許証の自主返納者に対しては、一定期間のバスの無料乗車証の交付を行っている。チョイソコの本格運行へ移行した地域においても、運転免許証自主返納者に初めてのチョイソコ利用として、無料お試し券を交付してはどうか。

A 無料お試し券の交付は、利用促進のみならず高齢運転者に対する交通安全対策としても有用と考える。実施に向けて、地域公共交通協議会や交通従事者の意見を伺いながら、検討を進める。



学校教室の断熱化について



辻 よし子
(くさしぎ)



Q 国の学校環境衛生基準では、教室の温度は28度以下が望ましいとされているが、市内の学校で令和6年及び7年の夏に測定した午後2時の各教室の温度は、冷房を稼働させた状態で基準を超える教室が51・6%あり、最上階の教室では30度以上が72・2%に及んでいる。

などを行うことが重要であると認識しており、遮光カーテンの設置や教室の窓へ遮熱フィルムを貼るなどの対応を行っている。今後は、応急的な断熱化対策を実施している他自治体の取組状況を検証するなど、調査・研究を進めていく。

他に浄化槽の補助制度について質問した。

A

気候変動が進む中、断熱化されていない教室で冷房だけで基準を満たすのは難しい。学校施設の大規模改修までには相当な時間を要することから、応急的な教室の断熱化について早急に検討すべきと考えるが見解は。学校施設の断熱化は、学校施設長寿命化計画を踏まえ検討していくこととしているが、既存の空調設備だけでは文科省が示す望ましい室温管理が困難になっている。児童・生徒の健康管理のために、熱中症予防対策



今後の終活支援体制について



浦野 治光
(自民党志清会)



Q 令和7年12月定例会議の一般質問では、終活支援の取組について、包括的な支援体制を整備していく中で、あきる野市社会福祉協議会をはじめ、地域包括支援センターなど地域の関係機関等とのネットワークを構築し、情報共有を図りながら、終活支援体制の仕組みづくりに取り組むとの答弁があった。そこで、重層的支援体制整備事業により包括的な支援体制を構築しつつある中で、今後の終活支援体制の構築に向け、加速化が期待できると考えているが、市の見解を伺う。

8年度からは地域包括支援センターで、日常生活圏域ごとの相談実績を集約することとしている。今後は、得られた情報を関係機関と共有し、重層的支援体制整備事業の支援会議等を有効に活用する。関係機関が連携して検討を進めることで、本市の実情に即した終活支援体制の構築に寄与するものと考えている。



学校図書館のデジタル化について



大久保 昌代
(公明党)



現在、市内小・中学校16校の学校図書館では、蔵書にバーコードは添付されているものの、バーコードを読み取る機器が整備されていない。

Q 学校図書館の蔵書管理及びデジタル化の現状は。

A 紙媒体を中心とした手作業による管理となっており、蔵書にはバーコードが貼付されているが、電子的な管理はしていない状況。

Q バーコード読み取り機器の整備による貸出管理の効率化や児童・生徒の利便性の向上は。

A バーコード読み取り機器の導入により、貸出業務等の効率化、利便性の向上は図られるものと捉えている。

Q 今後の学校図書館のデジタル化推進に対する市の考えは。

A 今後、学校図書館の機能充実やICT環境の活用観点も踏まえながら、蔵書管理の在り方について調査・研究していく。

他に学校トイレの環境整備、災害時のトイレ事情について質問した。



空き家対策の推進について



原田ひろこ
(公明党)



高齢化や人口減少、相続等を背景に空き家が増加している。管理が行き届いていない空き家への対応に加え、発生予防や地域資源として活用を進めることが重要であると考える。

AQ 空き家の現状と課題は。

高齢世帯の増加や相続等により、管理の承継が行き届かない老朽化した空き家が増加傾向。発生抑制や適正管理、利活用の促進が課題。

Q 空き家の発生予防に向けた啓発や相談支援の取組状況と今後の方向性は。

A 固定資産税納税通知書へのチラシ同封や住まいの終活ガイドブックの周知、空き家相談を実施。今後は意識啓発や相談支援の充実に努め、認知症等により自己判断が困難な高齢世帯への対応として関係部署との連携を検討。



公共施設の再編について



関口 えり子
(共産党)



公共施設を利用する市民の立場に立って以下質問する。再編の方向性のひとつに規模縮小があるが、公民館や図書館などでは、利用している市民にどのような影響があると考えているか。

Q 縮減する面積など公共施設の規模縮小の在り方については、関係団体、市民などの情報共有、意見交換などを通じて、今後検討する。規模縮小により、公民館、図書館などの施設を利用している市民に及ぶ影響について、検討項目の一つとする。

A 公共施設は近くにあることで多様な市民が利用できる。今後、統合や集約化していくことにより市民サービスが低下するのではないかと懸念している。市の見解は、施設の場所や規模にかかわらず必要な機能を基本に、本市の地域特性等に応じ柔軟に内容等を検討する。体育施設など広域的に利用される公共施設について、移動手段の交通は必要な検討項目の一つとなる。



創業・就労・事業承継支援について



中村 一広
(自民党志清会)



Q 創業支援について、本市における現状と課題の認識は。

A また、相談体制や支援制度の充実、創業しやすい環境づくりについて、今後どのように取り組んでいくのか。Bi@Staでセミナーや交流会等を開催。創業希望者がより気軽に相談できる環境整備や効果的な情報発信の強化等が課題。今後は創業前から創業後まで一貫した支援体制等を整備する。

Q 就労支援について、若者や子育て世代、高齢者など多様な人材が地域で働ける環境づくりが重要と考えるが、本市の取組状況と今後の方向性について、市の見解は。

A 専門相談員による就職相談支援のほか、地元企業との出合いの場を創出するため、合同企業面接会などを開催している。多様な人材がその能力を最大限に発揮し働



小・中学校の熱中症対策について



子籠 敏人
(自民党志清会)



猛暑や熱中症から子どもたちを守る不断の取組が必要と考え、以下伺う。

Q 今夏、新たに取り組むことは、夏季休業明けには、暑さに徐々に慣らしていく暑熱順化の期間を必ず取るよう各校に促すとともに、最新のチェックリスト等を活用して教職員の共通認識を再確認することで、組織的な見守り体制を一層強固なものにしていく。

Q 学校に冷凍庫を設置する自治体が増えてきている。本市でも検討してはどうか。

A 学校施設内の設置場所や電源設備、維持管理費用、衛生管理体制など、整理すべき課題があるが、児童・生徒の安全確保は最優先であると認識しているので、他自治体の取組状況や効果、運用上の課題等について情報収集を行いながら、調査・研究していく。

他に物価高騰対策、遺贈寄附、職員の特別休暇について質問した。

地域コミュニティの再生と持続可能なまちづくりについて



ひらはら 省吾
(自民党志清会)



少子高齢化や人口減少が進む中、地域の支え合いそのものが大きな課題となっている。地域力の維持と防災力向上の観点から、地域コミュニティの再生と持続可能なまちづくりについて質問する。

Q 人口減少・高齢化が進む中で、地域コミュニティの維持を市政運営上どのように位置付けているのか。

A 地域コミュニティの維持は、防災・防犯や地域福祉の推進に寄与するものであり、市政運営における重要な取組として位置付けている。

Q 地域のつながりを次世代へ引き継ぐため、今後どのようなまちづくりを進めていくのか。

A 第2次総合計画及び行財政改革推進プラン2023に基づき、協働のまちづくりを推進する。若い世代の地域活動への継続的な参加と地域のつながりを次世代に引き継ぐため、地域活動の内容や意義を周知し、地域活動への参加促進のため、参加の負担感や不安感を軽減する方策も研究していく。



学びの環境整備について



たばたあずみ
(共産党)



※ 録画映像(1) 録画映像(2)

Q 生理用ナプキンの個室配置について、新たに検討あるいは実施した学校があるのか。

A 令和7年9月定例会議で答弁したとおり、全16校の保健室に生理用ナプキンを配置し、保健室以外は、西秋留小学校及び一の谷小学校がトイレ個室に、増戸中学校がトイレ洗面台に配置している。

Q 修学旅行・移動教室補助金については、2009年度以来金額据え置きとなっている。2025年度と2009年度の小中学校修学旅行・移動教室及び特別支援学級の修学旅行の平均保護者負担額は。

A 2025年度は、小学校約3万4千円、中学校約5万4千円、特別支援学級の宿泊訓練費が約3千円。資料が保存されている一番古い年度の2016年度は、小学校約2万6千円、中学校約4万6千円、特別支援学級の宿泊訓練費が約5百円である。

五日市地区における公園等について



国松まさき
(自民党志清会)



五日市地区では遊具のある公園等が少なく、移住者を含めた子育て世代から「子どもを安心して遊ばせる場所が少ない」との声を多くもらっている。市が令和8年2月に策定したあぎる野市公園等整備・運営ガイドラインでは、五日市地区の公園数は全体の17%にとどまり、地域差が存在することが分かる。

Q 五日市地区は、地形的制約がある一方で、五日市小学校や増戸小学校など児童数の多い地域を抱えている。五日市地区における公園の不足について、今後改善していく考えはあるのか。

A 公園の整備目標としては、人口1人当たりの都市公園面積10平方メートルとしており、五日市地区を含め、市域全体で目標に至っていない。五日市地区の公園の改善については、五日市地区の都市公園の更新等の時期を踏まえながら、取り組んでいく。また、新たな公園の整備は、地区特有の広域自然公園などの公園ストックや自然と緑豊かな地域特性、地域資源を見据え、地域のまちづくりの合意形成等を前提に検討していく。



※ 途中で諸般の報告があったため、録画映像が2つに分かれています。

都道165号線及び都道185号線整備の進捗状況について



よしざわ ゆたか
(自民党志清会)



Q 令和7年3月定例会議の一般質問で質問した時点で、都道165号線については用地取得を完了しており、また、令和6年3月定例会議の一般質問で質問した時点で、都道185号線においては用地取得率が80・4%とのことだった。その後のそれぞれの進捗状況について伺う。

A 都道185号線の用地取得率は、令和8年5月末時点で94・52%となっている。都道165号線及び都道185号線における工事等の進捗状況を東京都に確認したところ、都道165号線の事業延長680メートルのうち、約600メートルについては工事が完了し、埋蔵文化財調査が必要な残りの80メートルについては未整備箇所となっており、着手時期についても未定とのこと。また、都道185号線の事業延長250メートルについては、全区間で未着手となっており、着手時期も未定とのこと。



持続可能なまちの実現について



増崎 俊宏
(公明党)



Q 本市を取り巻く社会経済環境は、人口減少・少子高齢化の進行に加え、物価高騰、人手不足、公共施設の老朽化、地域コミュニティの維持など、多くの課題を抱えている。

A 本市が将来にわたり持続可能なまちであり続けるためには、どのような条件が必要であると認識しているか。また、その実現に向けて、現在特に重視している施策や取組は。

Q 必要な条件は、安定的な行財政運営や地域コミュニティの維持などが挙げられる。財政の健全化や交流人口・関係人口の創出、移住・定住の促進、子育て支援の充実、地域経済の活性化、地域特性を生かしたまちづくりが重要であると考える。

A 今後、本市としてどのような視点を重視しながら行政運営を進めていくのか、市の見解は。

A 行政改革推進プラン2023に基づき、事務事業の見直しや公共施設の再編等を着実に推進する。持続可能な自治体経営を行うため、自治体の規模に応じた施策等の選択と集中を意識していく。



都市計画道路について



清水 晃
(明るい未来)



Q 大悲願寺前を東西に通る秋多都市計画道路3・5・2号線の現在の対応状況と今後の方針は。

A 基礎資料の作成のほか、事業化の在り方について検討を進めてきた。「東京における都市計画道路の整備方針」において、計画内容再検討路線として位置付けを行い、今後、課題の解決に向けて、事業の実現性及び施工性の観点などから検討を進めていく。

Q 都市計画道路3・5・7号線(小机坂)の現在の対応状況と今後の方針は。

A 東京都に確認したところ、引き続きJR五日市線高架下付近から日の出町側にかけての未整備区間について、用地取得の状況に合わせ、歩道整備工事等を進めていくとのこと。早期の完成に向け、都と連携を図り、進捗状況や整備上の課題把握に努めていく。



他に郷土の恵みの森構想について質問した。

市政課題の共有について



中村のりひと
(明るい未来)



Q 令和7年度施政方針において、市長は、組織体制や事務事業、公共施設の再編などを最適化に向けて徹底的に見直す行財政改革を断行すると述べている。これらは市民サービスや財政運営、地域の将来に関わる重要課題であり、次期市政においても継続して取り組む必要がある。市長・市議会議員選挙を前に、市民が今後の市政を考え、対話し、判断できるよう、行財政改革、事務事業の見直し、公共施設の再編について、この4年間で見えてきた課題、進捗状況、成果及び今後の方性を伺う。

A 本市では、行財政改革推進プラン2023に基づき、自主財源の確保、事務事業の見直し、民間活力の活用、公共施設等の総合管理を進めてきた。この4年間で見えてきた課題は、物価高騰などにより行財政改革の必要性が一層高まったこと。成果として、ふるさと納税の強化や企業誘致、公共施設再編の方向性の取りまとめなどが挙げられる。今後も、事務事業の見直しや公共施設の再編、民間活力の活用を進め、行財政改革推進プラン2023を着実に推進していく。



次世代へ繋ぐ機動的な 市政の構築について



村野 栄一
(自民党志清会)



市への要望は、数年先の構
想ではなく、現在の切実な
不満である内容が多い。し
かし行政の事業化は検討か
ら実施まで、市民感覚とは
乖離した長い時間を要する。

Q 近隣の行政では行っていないような新規事業を前向きに捉えて進めていった成功事例は。

A 先駆けた取組として、デマ
ンド型交通チャイソコあき
る野の運行や移住・定住促
進事業をはじめ、秋川流域
の活性化の拠点となるフレ
ア五日市の開設など様々な
事業を実施。

Q 現在実施している事業など
を再編して、類似事業など
と統合した事例は。

A 重層的支援体制整備事業が
挙げられる。健康福祉部を
中心に属性を問わない相談
支援、社会とのつながりや
参加を支える支援、地域づ
くりに向けた支援を一体的
に実施し、継続的に関わる
伴走型支援を行っている。

Q 新規事業や実証実験を開始
する際、撤退基準や改善計
画など明確な定めはあるのか。

A 実施期間を設定し、その終
了時に継続の可否を検証す
るサンセット方式を導入し
たものの、効果的な運用に
は至らなかったという経緯
がある。



障がい者福祉の推進に ついて



しょうじ さとし
(リメンバー)



Q 障がいがある人にとって、
障害福祉サービスを利用、
選択できることは、自身の
日常生活や社会生活をより
良いものとするための大き
な助けとなることがあると
思う。当該サービスは、必
ずしも障害者手帳の所持が
要件ではなく、受給者証が
あることで利用できるとい
う認識でよいのか。その場合、
手帳は所持していないが、
障害福祉サービスを利用し
ている人は何人いるのか。

A サービスの利用に当たり、
障害者手帳の所持が要件と
なっていないことは認識の
とおりである。また、サー
ビス利用者のうち、障害者
手帳を所持していない人の
人数は把握できない。

Q 障害福祉サービスを利用し
ている難病患者の人数は。



A 障害福祉サービスは、利用
者の申請に基づき個別の心
身の状態や必要性に応じて
サービスを決定しているた
め、難病患者のみの人数は
把握できない。

Q 次期計画策定において大切
にしたい考えは。

A 現計画の基本理念を踏襲し
つつ、障がいのある人の自
立と社会参加の促進へ向け
た施策の充実を念頭に、あ
きる野市障がい者福祉計画
策定・推進委員会において
協議していく。

他に社会保障関係経費につ
いて質問した。

包括的性教育について



松本 ゆき子
(共産党)



包括的性教育は、人権や
ジェンダー観、性の多様性、
性暴力の防止、健康、幸福
など幅広いテーマを含む教
育のことで、8つのキーコ
ンセプトと子どもの発達段
階に合わせた4つの年齢層
に構成され達成すべき学習
目標が設定されている。

Q 本市では4つの年齢層対応
した取組を行っているのか、
あればその内容は。

A 学年ごとを基本とし、主に
集団のガイダンスと一人一
人が抱える個別課題に対応
したカウンセリング指導の
双方から家庭の理解を得ら
れるよう配慮している。

Q 立川市が市立中学校3年生
を対象に人権教育・性教育
の出前講座を行っているが、
他に把握している事例は。

A あきる野市、青梅市、福生
市、奥多摩町において東京
都教育委員会の事業を活用
し、産婦人科医を外部講師
に招聘し、各校の実情に
応じた性教育を実施してい
る。

他に男女共同参画について
質問した。



本庁舎1階フロア環境 整備について



天野 正昭
(自民党志清会)



本庁舎1階ロビーは市役所
の顔とも言える場所であり、
そのフロアでの窓口対応や
待合エリア周辺の様子は、
市の印象を大きく左右する
と思う。そこで、以下伺う。
待ち時間の長さを和らげる
ための環境改善にどう取り
組んでいるのか。

A 市民課には連日約300人
が来庁し、待ち時間が1時
間を超えることもある。窓
口混雑情報の提供、混雑状
況を踏まえた椅子の増設、
照明の常時点灯などの環境
整備を図った。今後再来庁
者の意見を参考に、快適に
待てるよう対応する。

Q 窓口手続の効率化に向け、
どのような対策が考えられ
るか。



A 申請書の簡素化、職員増員、
証明書交付機の導入等に加
えマイナンバーカード申請
サポートを開始。今後は証
明書コンビニ交付の利用拡
大、書かない窓口の実現に
向けた検討を進める。

Q A T M撤去後のスペースの
有効活用は検討されている
のか。

A 有効利用が必要と認識。金
融機関へA T M設置要望を
したが実現していない。今
後は幅広い可能性を視野に
民間の知見を得ながら活用
方針の検討を進める。

あきる野市議会議員選挙・開会会議

市議会の新しい議員が決まりました。

7月19日のあきる野市議会議員選挙により、新議員が決まりました。（任期は令和8年7月24日から12年7月23日まで）
8月4日にあきる野市議会第2回定例会開会会議が開催され、新議長・副議長が決まりました。

【議長】ひはら省吾
(自由民主党志清会)



昭和40年4月10日生まれ
野辺234
09014345230
当選回数 4回
【趣味】柔道・モーター
スポーツ・料理・DIY
【信条】一言芳恩（声を
賜った恩を大事にするこ
と）

議長・副議長

就任挨拶

【副議長】大久保昌代
(公明党)



昭和42年3月9日生まれ
牛沼
080116610331
当選回数 4回
【趣味】DIY・ガー
デニング・発酵食品
【信条】継続は力な
り

第2回定例会開会会議
において、議長・副議
長に就任いたしました。
就任にあたり、職責の
重さを深く認識し、市
民の皆様の声を大切に
しながら、公正・公平
な議会運営に努めてま
いります。
今後とも、開かれた議
会の実現と、誰もが安
心して豊かに暮らせる
まちづくりに取り組ん
でまいりますので、引
き続きご理解とご協力
を賜りますようお願い
申し上げます。

えびさわまゆ
(都民ファースト
の会)



平成11年11月6日生まれ
三内
08099775990
当選回数 1回
【趣味】読書・名探
偵コナン鑑賞
【信条】そなえよつ
ねに

国松まさき
(自由民主党
志清会)



昭和51年1月17日生まれ
五日市100114
07085059691
当選回数 2回
【趣味】読書・登山・
農作業・ランニング
【信条】おもしろきこ
ともなき世をおもしろく
すみなすものは心なりけり

子籠敏人
(自由民主党
志清会)



昭和48年7月12日生まれ
菅生175312
08012027567
当選回数 6回
【趣味】料理・子ども
の絵本を探すこと・家族
ドライブ
【信条】市民みんなの
「もつ」をカタチに！

志村隆昭
(公明党)



昭和38年6月17日生まれ
上代継32914
09085651853
当選回数 1回
【趣味】DIY・ガー
デニング・発酵食品
【信条】継続は力な
り

辻よし子
(くさしぎ
ボイシズ)



昭和35年4月29日生まれ
草花301220
09093861275
当選回数 5回
【趣味】自然観察
【信条】小さな声に
耳をすまし、大きな力
にひるまず

原田ひろこ
(公明党)



昭和40年3月11日生まれ
留原
09099699967
当選回数 3回
【趣味】山歩き・健
康情報のチェック
【信条】ひとりの声
を聴き、ひとりに寄り
添う

監査委員(議会選出)

子籠敏人

監査委員とは？
市の財政や経営に関わる事業の管理を監査する
ための機関です。市の財務管理やその他行政運
営に優れた知識・経験を有する人から1人、議
員から1人が選ばれます。

東海林みか
(あきる野・3世
代アンサンブル)



昭和61年5月19日生まれ
入野35915
09014397289
当選回数 1回
【趣味】野鳥観察・
ガーデン巡り・日本の
文化
【信条】袖振り合う
も多生の縁

寺坂久美
(くさしぎ
ボイシズ)



昭和47年9月11日生まれ
小川568
09098099722
当選回数 1回
【趣味】畑庭仕事・
街歩き・音楽鑑賞
【信条】日日は好日
何ことも決めつけず、変化
を恐れず、冷静な視点で

堀江武史
(自由民主党
志清会)



昭和52年11月23日生まれ
洲上23511
5596845
当選回数 7回
【趣味】スポーツ観戦
【信条】一日一日を大
切に生きる(一日一生)

関口えり子
(日本共産党
あきる野市議団)



昭和41年4月23日生まれ
草花2977
08010603192
当選回数 3回
【趣味】楽器演奏・
一人旅・音楽鑑賞
【信条】大切です。
福祉と平和

中村一広
(自由民主党
志清会)



昭和43年5月8日生まれ
秋川11413
5583337
当選回数 4回
【趣味】スポーツ観
戦・旅行
【信条】人に勝つよ
り自分に勝て

森田勝
(自由民主党
志清会)



昭和30年9月7日生まれ
秋留3182
55810107
当選回数 1回
【趣味】水泳・ランニ
ング・読書
【信条】活気あふれ
る安心安全なあきる野
の実現

たばたあずみ
(日本共産党
あきる野市議団)



昭和49年生まれ
雨間
08020296813
当選回数 6回
【趣味】スノーボー
ド・手仕事・歌・読書
【信条】毎日成長!!
一人ひとりの思いに心
を寄せて

中村のりひと
(話そう。)



昭和53年1月24日生まれ
上代継17812
09049460504
当選回数 5回
【趣味】子どもと外
遊び・散歩
【信条】僕は微力
ではあるが、決して
無力ではない

よしざわゆたか
(自由民主党
志清会)



昭和33年4月25日生まれ
伊奈977
09021534430
当選回数 3回
【趣味】アユ釣り・
バイクツーリング
【信条】明朗・愛和・
喜働

会派の紹介
◎代表者

自由民主党志清会

◎子籠敏人 天野正昭 浦野治光 国松まさき 中村一広 ひはら省吾
堀江武史 森田勝 よしざわゆたか

公明党

◎原田ひろこ 大久保昌代 志村隆昭

都民ファーストの会

◎石川なを えびさわまゆ

あきる野・3世代アンサンブル

◎東海林みか

くさしぎボイシズ

◎辻よし子 寺坂久美

日本共産党あきる野市議団

◎たばたあずみ 関口えり子

話そう。

◎中村のりひと

新しい常任委員会等の構成が決まりました。

市議会には、市の問題を議員全員で話し合う場と、更に専門的に調査し話し合う3つの常任委員会、議会を円滑に運営するための議会運営委員会があります。ここでは、それぞれの常任委員会、その他の委員会、一部事務組合の役割とメンバーを紹介します。

総務委員会

市の将来構想など全体的な政策や企画、財政に関すること、消防や災害など防災に関すること、税金、保険年金などに関することを主に審査します。

◎委員長
○副委員長

(前列右より)
ひはら省吾
◎浦野治光
○中村のりひと
森田勝
(後列右より)
関口えり子
志村隆昭
辻よし子



環境建設委員会

自然環境の保全、農林業や観光商工の振興、生活環境の改善など環境経済に関すること、都市計画、道路管理、下水道など都市整備に関するものを主に審査します。

◎委員長
○副委員長

(前列右より)
大久保昌代
◎よしざわゆたか
○中村一広
天野正昭
(後列右より)
寺坂久美
東海林みか
えびさわまゆ



福祉文教委員会

障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援など福祉や健康に関すること、学校教育、生涯学習、文化財、図書館、スポーツ振興など教育委員会に関するものを主に審査します。

◎委員長
○副委員長

(前列右より)
子籠敏人
◎原田ひろこ
○堀江武史
国松まさき
(後列右より)
たばたあずみ
石川なを



議会運営委員会

議会の運営に関すること、会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問に関するものを主に審査します。

◎委員長
○副委員長

(前列右より)
浦野治光
◎中村一広
○原田ひろこ
辻よし子
(後列右より)
森田勝
えびさわまゆ
たばたあずみ



広報広聴委員会

議会の情報を発信(広報)するとともに、広く市民の意見を把握(広聴)し、議会活動に反映させるための委員会です。

【委員長】 国松まさき

【副委員長】 たばたあずみ
えびさわまゆ 志村隆昭 東海林みか
辻よし子 森田勝

タブレット等活用推進委員会

市議会におけるタブレット端末の活用について検討する委員会です。

【委員長】 子籠敏人

【副委員長】 たばたあずみ
石川なを 大久保昌代 東海林みか
寺坂久美 中村のりひと



一部事務組合

特定の事務を市町村が共同で処理するところ。各組合には議会が置かれ、市町村選出の議員が各組合議会を構成しています。

阿伎留病院企業団議会議員

浦野治光 たばたあずみ 中村一広
中村のりひと 原田ひろこ

西秋川衛生組合議会議員

天野正昭 えびさわまゆ 志村隆昭
辻よし子 よしざわゆたか

秋川流域斎場組合議会議員

石川なを 東海林みか 関口えり子
寺坂久美 森田勝

東京都三市収益事業組合議会議員

国松まさき 子籠敏人

JR五日市線改善特別委員会

JR五日市線の改善と各駅周辺の整備を図るための調査研究をする委員会です。

【委員長】 関口えり子

【副委員長】 よしざわゆたか
えびさわまゆ 志村隆昭 寺坂久美
堀江武史 森田勝